

**平成24年度
事業コスト・
省庁別財務書類の概要**

会計検査院

※ 本概要の計数は、百万円未満切捨てしています。

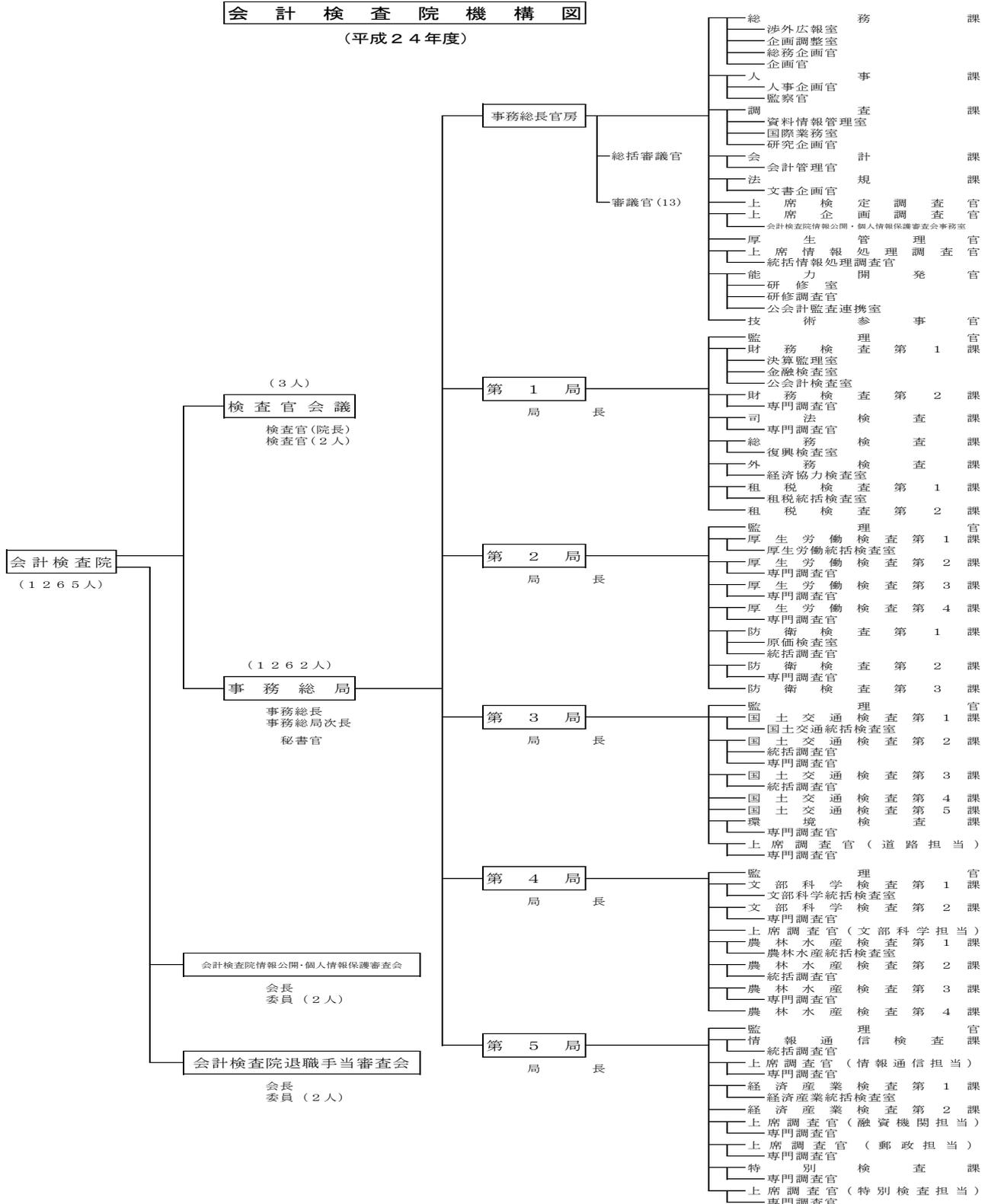
会計検査院の業務と組織の概要

会計検査院の所掌する業務の概要

会計検査院は、内閣から独立した憲法上の機関として、国の収入支出の決算の検査を行うほか、法律に定める会計の検査を行い、これを常時実施することにより、会計経理を監督し、その適正を期し、かつ、是正を図るとともに、検査の結果により、国の収入支出の決算を確認し、検査報告を作成して内閣を通じて国会に報告する。

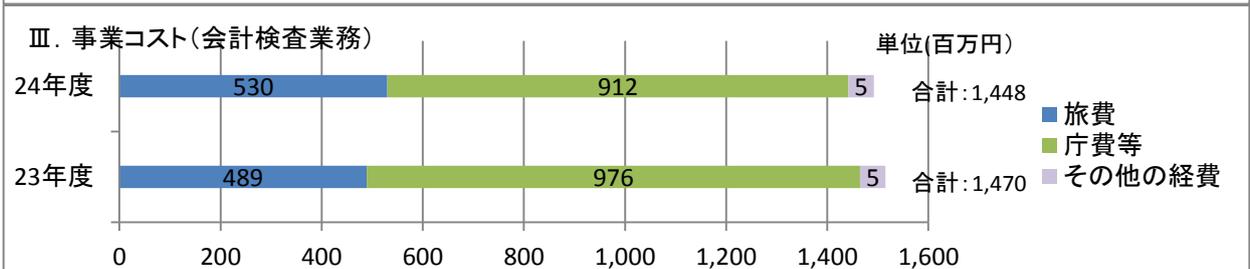
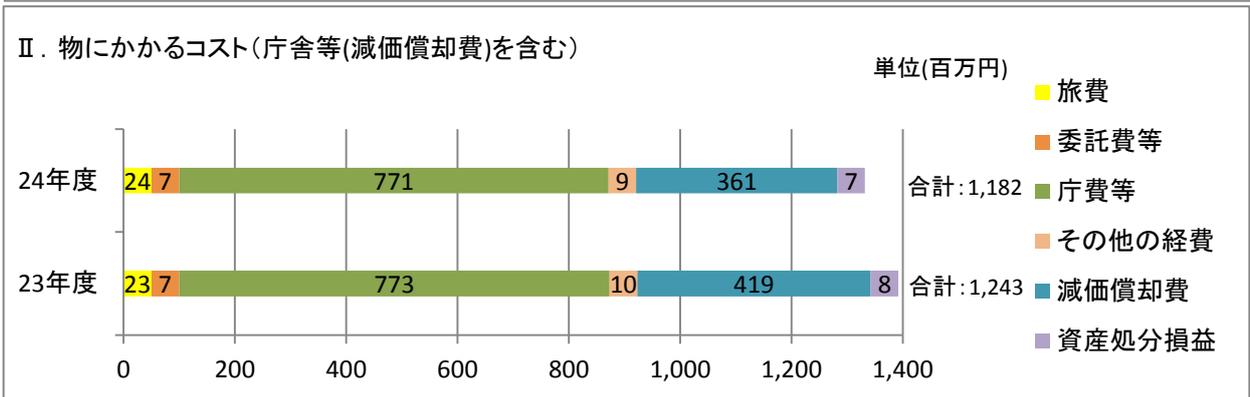
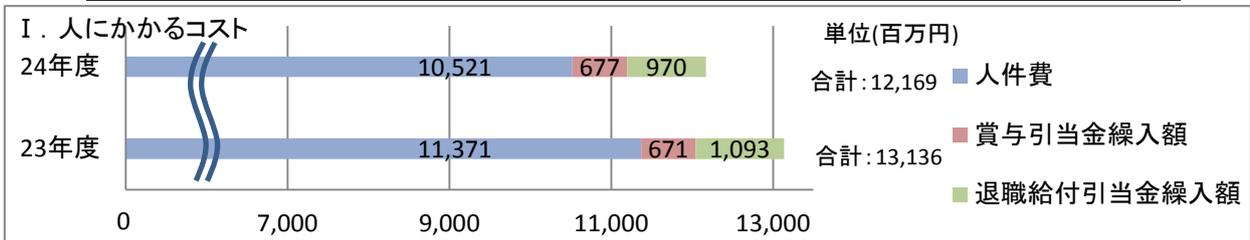
会計検査院の組織

会計検査院機構図
(平成24年度)



～事業コスト等の経費別 前年度比較～

I. 人にかかるコスト 対前年度比	▲9億66百万円
減額の主なものは、人件費の減少	▲8億49百万円
II. 物にかかるコスト 対前年度比	▲60百万円
減額の主なものは、減価償却費の減少	▲57百万円
III. 事業コスト 対前年度比	▲22百万円
増額の主なものは、旅費の増加	41百万円
減額の主なものは、庁費等の減少	▲63百万円



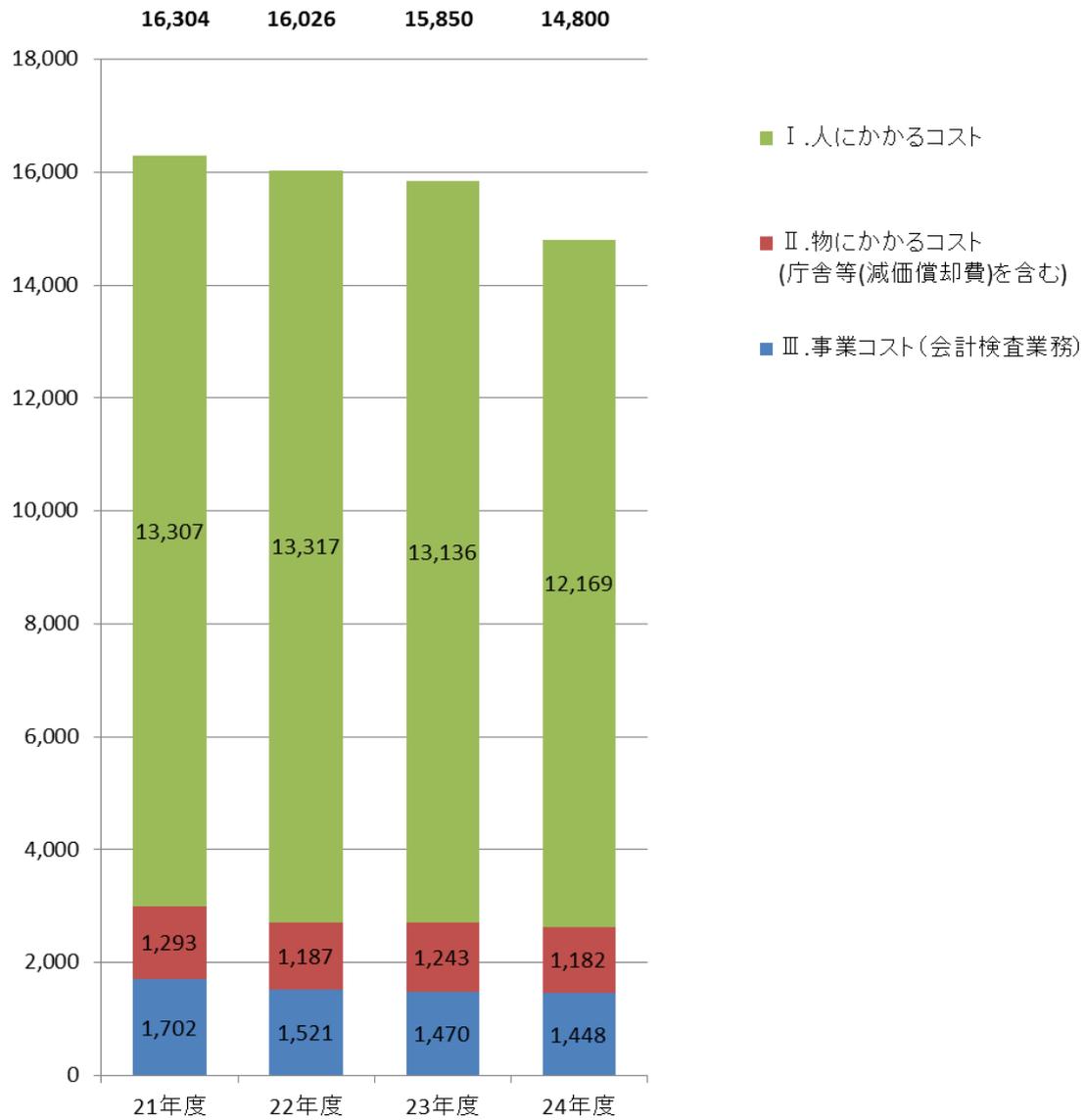
事業コスト等 (23' → 24')

(単位：百万円)

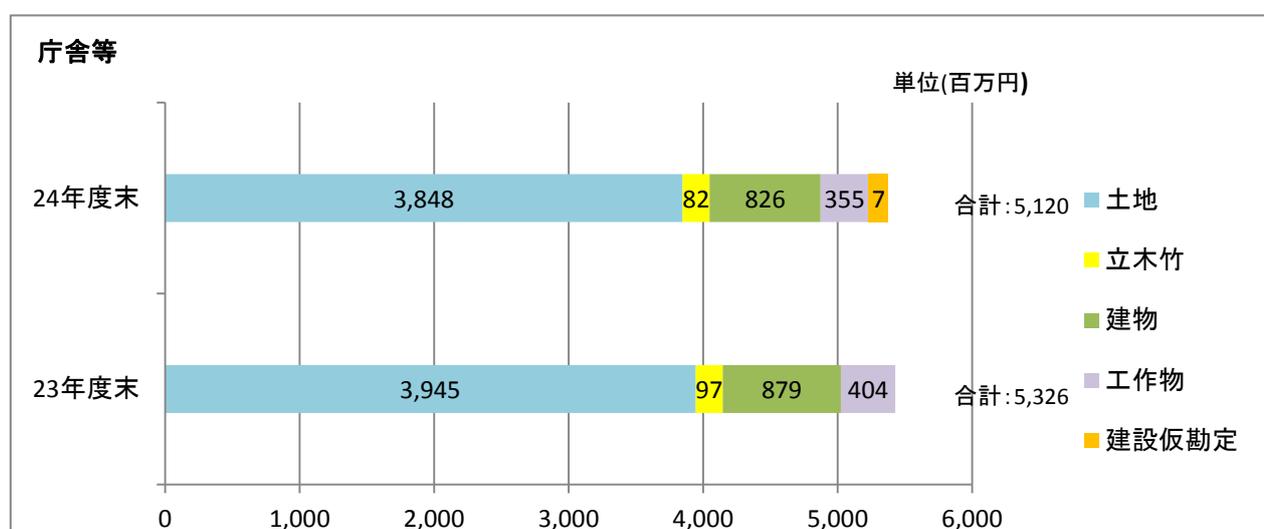
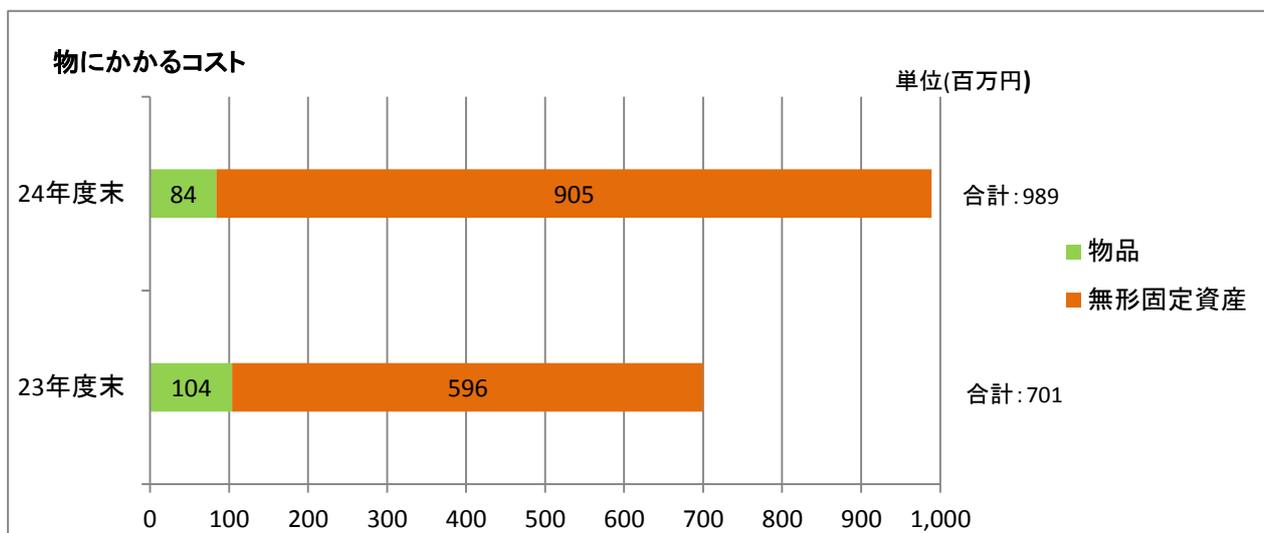
区分		23年度	24年度	対前年度 (増▲減)
I. 人にかかるコスト	人件費	11,371	10,521	▲ 849
	賞与引当金繰入額	671	677	▲ 6
	退職給付引当金繰入額	1,093	970	▲ 123
	計	13,136	12,169	▲ 966
II. 物にかかるコスト (庁舎等(減価償却費)含む)	旅費	23	24	▲ 1
	委託費等	7	7	▲ 0
	庁費等	773	771	▲ 1
	その他の経費	10	9	▲ 0
	減価償却費	419	361	▲ 57
	資産処分損益	8	7	▲ 0
計	1,243	1,182	▲ 60	
III. 事業コスト(会計検査業務)	旅費	489	530	▲ 41
	庁費等	976	912	▲ 63
	その他の経費	5	5	▲ 0
	計	1,470	1,448	▲ 22
コスト計		15,850	14,800	▲ 1,049

～事業コスト等の推移～

単位(百万円)



～事業コスト等のストック情報の前年度比較～



ストック情報 (23' → 24') ～主な資産等～

(単位：百万円)

区分		23年度末	24年度末	対前年度 (増▲減)	主な増▲減要因
物にかかるコスト	物品	104	84	▲ 20	ソフトウェア開発等による増
	無形固定資産	596	905	▲ 308	
計		701	989	▲ 288	
庁舎等	土地	3,945	3,848	▲ 97	国有財産の台帳価格改定等による減
	立木竹	97	82	▲ 14	
	建物	879	826	▲ 52	
	工作物	404	355	▲ 48	
	建設仮勘定	—	7	▲ 7	
計		5,326	5,120	▲ 205	
合計		6,027	6,110	▲ 82	

省庁別財務書類とは

省庁別財務書類は、会計検査院のこれまでの予算執行の結果である資産や負債などのストックの状況、当該年度の費用や財源などのフローの状況といった財務状況を一覽で分かりやすく開示する観点から企業会計の考え方及び手法（発生主義、複式簿記）を参考として、平成14年度決算分より作成・公表しているものです。

貸借対照表（24年度末）

（単位：百万円）

	前会計年度 (平成24年 3月31日)	本会計年度 (平成25年 3月31日)		前会計年度 (平成24年 3月31日)	本会計年度 (平成25年 3月31日)
< 資産の部 >			< 負債の部 >		
未収金	0	0	未払金	11	9
前払費用	0	0	賞与引当金	671	677
その他の債権等	34	37	退職給付引当金	17,963	17,699
貸倒引当金	△ 0	△ 0	その他の債務等	268	—
有形固定資産	5,430	5,204			
国有財産（公共用財産を除く）	5,326	5,120			
土地	3,945	3,848			
立木竹	97	82			
建物	879	826			
工作物	404	355			
建設仮勘定	—	7			
物品	104	84			
無形固定資産	596	905			
			負債合計	18,914	18,386
			< 資産・負債差額の部 >		
			資産・負債差額	△ 12,851	△ 12,238
資産合計	6,062	6,148	負債及び資産・負債差額合計	6,062	6,148

業務費用計算書（24年度）

（単位：百万円）

	前会計年度 (自 平成23年 4月 1日) (至 平成24年 3月 31日)	本会計年度 (自 平成24年 4月 1日) (至 平成25年 3月 31日)
人件費	11,371	10,521
賞与引当金繰入額	671	677
退職給付引当金繰入額	1,093	970
旅費	512	555
委託費等	7	7
庁費等	1,749	1,684
その他の経費	15	14
減価償却費	419	361
資産処分損益	8	7
本年度業務費用合計	15,850	14,800

～省庁別財務書類(会計検査院)の概要～

○ 会計検査院の省庁別財務書類の主な構成は次のとおりとなっています。
また、これらのほかに附属明細書等が付属しています。

- (1) 貸借対照表
- (2) 業務費用計算書
- (3) 資産・負債差額増減計算書
- (4) 区分別収支計算書

詳細については、別途公表している「省庁別財務書類」をご参照ください。

○ 会計検査院平成24年度省庁別財務書類のポイント

(1) 貸借対照表

資産合計は61億48百万円であり、資産合計の約6割を土地(38億48百万円)、約1割を建物(8億26百万円)が占めています。

また、負債合計は183億86百万円であり、負債合計の約9割を退職給付引当金(176億99百万円)が占めています。

(2) 業務費用計算書

業務費用の合計は148億円であり、業務費用合計額の約7割を人件費(105億21百万円)、約1割を庁費等(16億84百万円)が占めています。

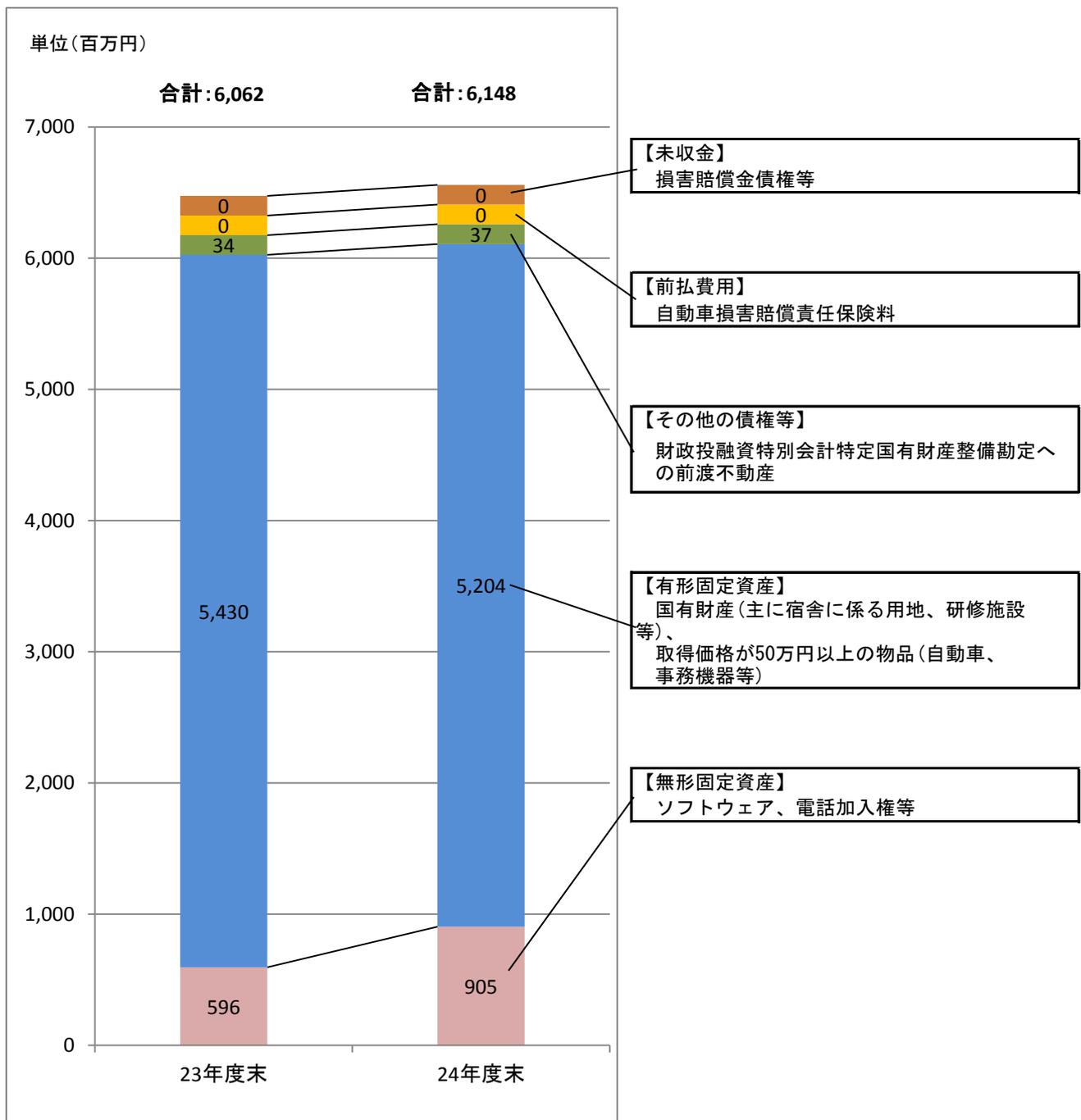
また、旅費は5億55百万円となっています。

ストックの状況 (貸借対照表) 資産 (61億48百万円)

資産合計は61億48百万円で、前年度末 (60億62百万円) と比較して85百万円の増加。

増額の主なものは、ソフトウェア開発等による無形固定資産の増加 3億08百万円

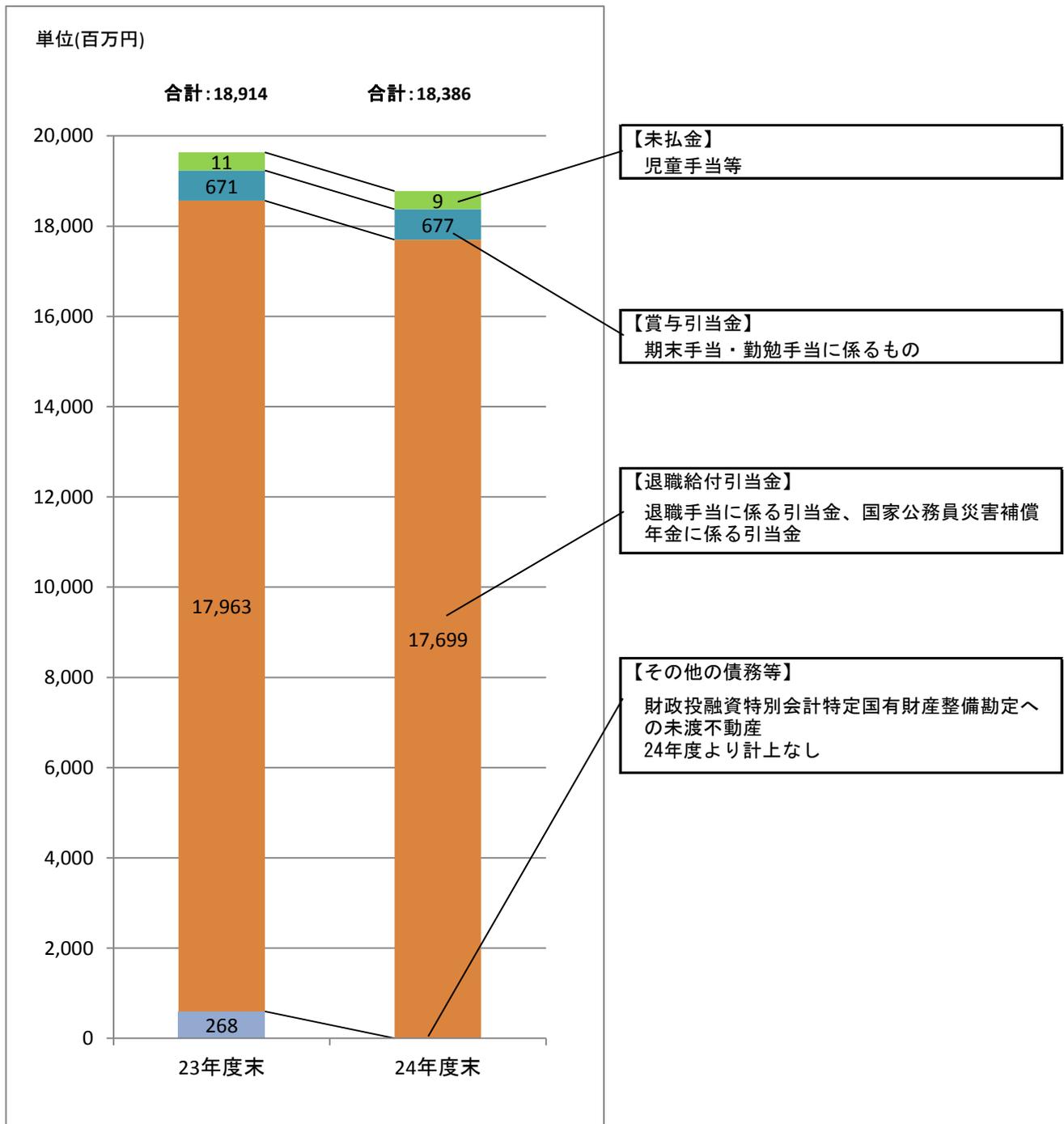
減額の主なものは、国有財産の台帳価格改定等による有形固定資産の減少
▲2億26百万円



負債（183億86百万円）

負債合計は183億86百万円で、前年度末（189億14百万円）と比較して5億27百万円の減少。

減額の主なものは、本院宿舎が特定国有財産整備計画から除外されたことによるその他の債務等の減少▲2億68百万円及び整理資源分の減少による退職給付引当金の減少▲2億63百万円



フローの状況 (業務費用計算書) 費用 (148億円)

業務費用の合計は148億円で、前年度 (158億50百万円) と比較して10億49百万円の減少。

減額の主なものは、平成24年4月より施行されている『国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律』 (いわゆる給与特例法) により給与減額が実施されたことによる人件費の減少▲8億49百万円及び24年度の退職手当に係る取崩額が減少したことによる退職給付引当金繰入額の減少▲1億23百万円

